



遠晴の丘

由利本荘市立子吉小学校学校だより 第36号 令和2年12月11日発行

<教育目標>

「ふるさとを愛し 明るい未来を切り拓く 子どもの育成」
～ かしこく ゆたかに たくましく ～

IV:振り返りと充実

前期の振り返りを生かし、後期のめあてに
向かってレベルアップを図ろう。



フリー参観 ご協力ありがとうございました

9日（水）は、1校時目から5校時目までフリー参観を行いました。朝早くからたくさんの方々が来校してくださったので、低学年の子どもたちは特にそわそわしてうれしそうに見えました。おうちの方に観ていただくというのは、小学生の子どもにとってはうれしいことなんですよ。

今回は感染防止をしながら学級懇談も行いました。各学級では、学級目標や目指す子どもの姿に向けての取組や子どもたちの現状、今後の課題、冬休みの生活等について話題にしました。それぞれの学年の発達段階で抱える悩みや困り事は異なると思いますが、参加者で「うちでは～していますよ。」という話になった学級があったと聞いて、今年度初の懇談を設定できてよかったと思っています。

ところで、皆さんは子育てに正解はあると思いますか？あったとしたらその評価はいつの段階で誰が行うのでしょうか？子どもも親も、家族も環境もすべて違いますから、育児書や教育書に書いてあることや人から聞いた子育てがそのままそっくり我が家に当てはまるわけではありません。しかし、いろんな情報を収集して試行錯誤してみて、自分の子ども（うち）に相当だと思うことを取り入れていけばよいのではないのでしょうか。親は日々子どものお陰で親にしてもらっているのだと言えます。そういう意味で、懇談が親の情報交換・学習の場となったことをうれしく思うのです。そして、それが「我が子だけではなく、みんな（地域）で子どもを育てる」ことにつながっていくのだと私は考えています。

懇談後には、研修部会、校外指導部会、スポ少連絡協議会ととてもハードな日程でした。PTAの役員の皆様、スポ少親の会・指導者の皆様、子どもたちのために遅くまでお付き合いいただき、本当にありがとうございました。



1年生：国語



2年生：算数



3年生：理科



4年生：国語



2・3組：なかよし交流会に向けて



5年生：学活



6年生：社会

「体罰のアンケート」へのご協力も ありがとうございました

校外指導部会より

今回も草階駐在さんが校外指導部会に参加してくださり、次のようなお話をしてくださいました。

- ①県内では死亡事故（車対人）が多発している。「まず止まる、左右確認する」ことを、子どもが外出する時に必ず声かけしてください。また、雪の壁で見通しも悪くなるので、注意してください。
- ②万が一事故に遭った時、「大丈夫です」等と言ってすぐに立ち去らないこと。必ず警察を呼ぶことを教えてください。
- ③親が交通ルールを守らないと、子どもは「これでいいや」と思って育ってしまう。子どもの見本になる運転や態度を見せてください。

「子どもは親の言うとおりに育たない。親のやるとおりに育つ。」とはよく言われます。親として耳が痛いのですが、肝に銘ずることです。

冬休みの子ども会行事については各町内に判断を委ねています。町内で子どもの人数や環境等が違いますので、子どもたちの気持ちを聞いた上で、今の状況で可能なかどうか、また、保護者には無理がないかどうか、よく相談してくださるようお願いいたします。

パワーアップ縄跳び開始！



冬場の体力づくりと目標に向かって粘り強く取り組む態度を育てることを目的に、7日（月）からパワーアップ縄跳びを始めました。今年度は密を避けるために、休み時間の使用を1学年に絞って割当てています。

例年であれば二重跳び練習台を設置していたのですが、今年度は使用しません。冬休み明け、低・中・高学年に分かれて「縄跳びチャレンジ集会」を行いますので、出場種目を決めて（前跳び・後ろ跳び・あや跳び・交差跳び・ペア跳び・二重跳び・後ろ二重跳び・はやぶさから選択）、そこに向けて練習をがんばりたいものです。得点化して、色別（縦割り班）対抗とすることにしていきますので、楽しみでもあります。

高学年の練習の日、低学年の子どもが体育館の入り口に集まっていて、「すごい！速い！」等と言いながら、中にはびよんぴよん跳ねている子どももいました。かっこよく跳んでいるお兄さん、お姉さんは憧れの的なのです。

おめでとうございます！

○第29回高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール

【感想文の部】

ファンタジー賞 4年 小番 **

【感想画の部】

ロマン賞 1年 渡辺 ***

レインボー賞 1年 菊地 **

2年 小番 **

入 選 1年 池田 **

落合 *

菅原 ***

2年 熊田 **

堀内 **

佐藤 **

梅原 **

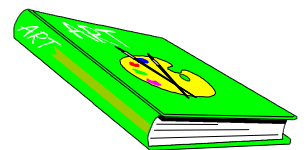
工藤 **

佐藤 **

大数見 **

佐々木 **

佐藤 **



12月25日～28日の期間、カダレにてレインボー賞以上の作品の展示が行われる予定です。